

尾上菊之助改め八代目尾上菊五郎 襲名披露
尾上五之助改め六代目尾上菊之助 襲名披露

製作 松竹

六月博多座大歌舞伎

昼の部 午前11時開演

一、寿式三番叟

襲名披露興行の幕開きを飾るのは、天下泰平や国土安穩、五穀豊穰を祈る「祝儀舞踊」です。能楽の「翁」を題材に、主役を翁から躍動的な三番叟に移して作られたのが、歌舞伎の「三番叟物」。多くの作品が生まれたなかで、本作は「翁」の莊重さや儀式的な品格を残しつつ、祝儀性も併せ持つ格調の高さが特徴です。豊かな美りを願って踊る、音羽屋二代の襲名を寿ぐ、おめでたい舞踊です。

二、車引

義大夫狂言の三大名作の一つ『菅原伝授手習鑑』その三段目にあたる『車引』は、鮮やかな歌舞伎の様式美と荒事の魅力が詰まった一幕です。

三、新古演劇 十種の内茨木

五世尾上菊五郎が制定した「新古演劇十種」の一つで、音羽屋の家の芸。源頼光

二、男伊達花廓

河竹黙阿弥の名作『曾我絳侠御所染』の主人公・御所五郎蔵をモデルにした長唄舞踊。吉原仲之町にやってきた江戸随一の男伊達、御所五郎蔵。男伊達の粋な心意気とともに、廓の風情や江戸の情緒を堪能できる作品。傘を使った華やかな立廻りも大きな魅力となっています。團十郎が勤める五郎蔵が、今回の音羽屋の襲名披露興行に花を添えます。

三、八代目尾上菊五郎 六代目尾上菊之助 襲名披露 口上

博多座公演で大劇場での締めくくりを迎える、八代目尾上菊五郎・六代目尾上菊之助の襲名披露興行。「口上」では袴姿の俳優たちが舞台上に揃い、二人の門出を祝います。晴れやかな一幕をお楽しみください。

四、連獅子

能の「石橋」を題材にした松羽目物の大曲です。舞台は文殊菩薩が住むといわれる霊地清涼山。その麓の石橋に狂言師の右近と左近が現れ、親獅子が仔獅子を谷底へ蹴落とし、這い上がってきた子だけを育てるといふ故事を舞っています。やがて、蝶に誘われるように去っていく二人。前半の踊りで描かれる獅子の親子の姿は、芸の継承や厳しさを映し出し、懸命に研鑽を積む新菊之助と、それを見守る新菊五郎の姿に重なります。後半の豪快な毛振りも大きな見どころ。今回の襲名披露の掉尾を飾る、至高の演目です。

夜の部 午後3時45分開演

一、ぢいさんばあさん

森鷗外の短編小説を原作に、劇作家の宇野信夫が作・演出を手掛けた心温まる新作歌舞伎です。おしどり夫婦で知られる江戸番町の旗本、美濃部伊織と妻るん。子どもも生まれ幸せに暮らしていましたが、るんの弟久右衛門が喧嘩の末に怪我を負い、代わりに伊織が一年の京都勤めとなり、離れ離れに。人生の変転の中でも変わらぬ夫婦愛が描かれた名作。新菊五郎と雀右衛門が、ともに初役で伊織とるんを勤めます。

【昼の部】

『寿式三番叟』

| | |
|-----|-----|
| 翁 | 彌十郎 |
| 三番叟 | 廣松 |
| 三番叟 | 鷹之資 |
| 三番叟 | 蒼玉 |
| 三番叟 | 玉太郎 |
| 三番叟 | 吉太郎 |

『車引』

| | |
|------|-----|
| 梅王丸 | 菊之助 |
| 松王丸 | 鷹之資 |
| 桜丸 | 吉太郎 |
| 藤原時平 | 彌十郎 |

『茨木』

| | |
|-------|------|
| 伯母真柴 | 新菊五郎 |
| 若次木童子 | 新菊五郎 |
| 士卒連藤 | 男女蔵 |
| 家田宇源太 | 蒼玉 |
| 太刀持音若 | 玉太郎 |
| 士卒軍藤 | 橋太郎 |
| 士卒仙藤 | 市蔵 |
| 渡辺源次綱 | 團十郎 |

【夜の部】

『ぢいさんばあさん』

| | |
|--------|------|
| 美濃部伊織 | 新菊五郎 |
| 柳原小兵衛 | 廣松 |
| 宮重久弥 | 鷹之資 |
| 宮重久弥 | 鷹之資 |
| 山田恵助 | 玉太郎 |
| 久弥妻きく | 吉太郎 |
| 用人長太夫 | 橋太郎 |
| 下嶋甚右衛門 | 龜鶴 |
| 伊織妻るん | 雀右衛門 |

『男伊達花廓』

| | |
|------|-----|
| 五郎蔵 | 團十郎 |
| 門弟 | 男女蔵 |
| 新造 | 廣松 |
| 大尽 | 虎之介 |
| 太鼓持 | 九團次 |
| 門弟 | 市蔵 |
| 茶屋亭主 | 右團次 |

『口上』

| | |
|----------|------|
| 八代目尾上菊五郎 | 新菊五郎 |
| 六代目尾上菊之助 | 新菊五郎 |
| 新菊五郎 | 男女蔵 |
| 新菊五郎 | 蒼玉 |
| 新菊五郎 | 玉太郎 |
| 新菊五郎 | 橋太郎 |
| 新菊五郎 | 市蔵 |
| 新菊五郎 | 團十郎 |

『連獅子』

| | |
|--------|------|
| 狂言師石近 | 新菊五郎 |
| 狂言師左近 | 新菊五郎 |
| 狂言師右近 | 新菊五郎 |
| 狂言師左近 | 新菊五郎 |
| 狂言師右近 | 新菊五郎 |
| 浄土の僧遍念 | 鷹之資 |

2026年 初日 千穂楽 休演日 8日[月] 16日[火]

6月2日 火 → 22日 月

二観劇料(税込) A席 21,000円 B席 13,000円 C席 6,000円

| 日 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|
| 曜 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 屋の部 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 休 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 賞切 | 休 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | 11:00 | |
| 夜の部 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 賞切 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | 15:45 | |

チケット好評発売中!!

博多座オンラインチケット (24時間受付) 博多座 チケット 検索

博多座電話予約センター (10:00~17:00) 092-263-5555

博多座チケット売場 博多座2階広場の正面にございます。(10:00~17:00)

グループ観劇のお問合せ 092-263-5880 博多座セールスグループ(10:00~17:00)

お取り扱いプレイガイド ※店頭販売はございません。チケットぴあ O-チケット チケットWeb松竹 チケットWEB松竹 検索 (24時間受付)

博多座 〒812-8615 福岡市博多区下川端町2-1 ☎092-263-5858 ●地下鉄「中洲川端駅」下車(川端改札口7番出口直結) ●西鉄バス「川端町・博多座前」下車すぐ

協力 ANA JAL九州 Nishitetsu 福岡地下鉄

※博多座では小学生未満のお子様のご入場はお断りしております。※出演者、演目、期間などの変更の場合は、悪しからずご了承ください。※車イスでの観劇の方は段差がある場合がございますので、事前に博多座電話予約センターまでご相談ください。